

角折れ防止装置

コンクリート構造研究室

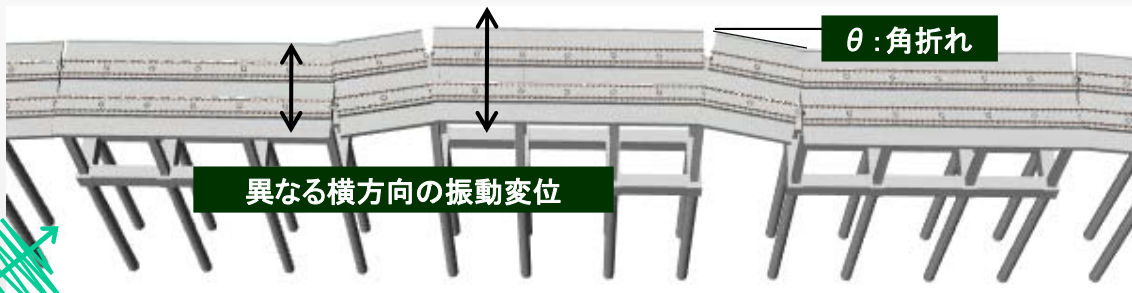
概要 大規模地震により構造物の変形が大きくなると、連続する構造物群において、軌道の不同変位(角折れ)が生じます。この角折れは列車走行性を確保する上での弱点箇所であり、地震時の列車走行性を向上させるためには、その改善が不可欠です。そこで、安価かつ簡易な高架橋用の角折れ防止装置を開発しました。

特徴

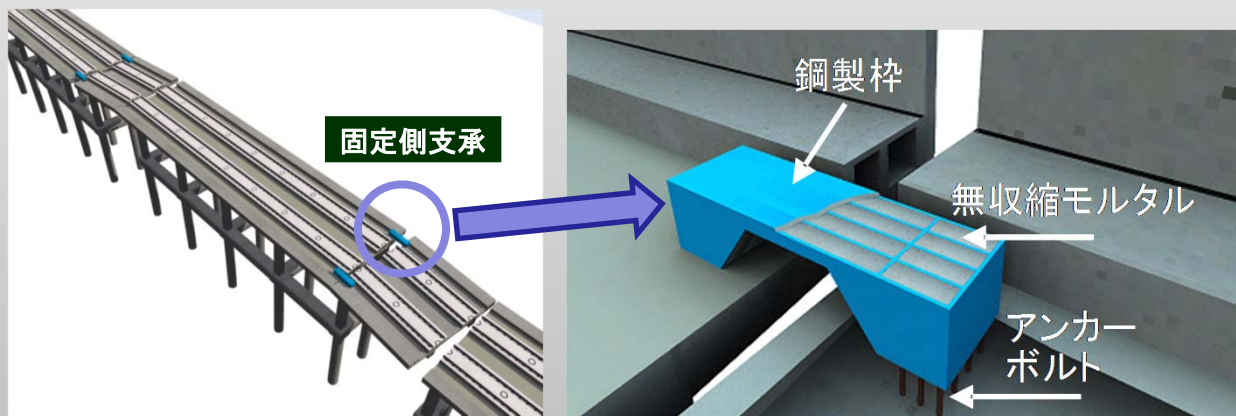
- ・本装置を調整桁式ラーメン高架橋の構造物境界に設置することにより、角折れを大幅に低減できます。
- ・角折れ防止装置は鋼製枠とアンカーボルトを無収縮モルタルで定着したシンプルな構造のため、経済性に優れています。
- ・張出スラブ上に設置するため、施工時に足場等を必要としません。特にスラブ軌道の場合は、既設高架橋に簡単に設置できます。

工期と工費 角折れ防止装置本体価格は約15万円/基です。人件費は含まれておりません。また、施工条件により工期・工費は変わります。ただし、施工条件により工期・工費は変わります。詳細は別途ご相談ください。

問合せ先 コンクリート構造研究室 TEL:042-573-7281 FAX:042-573-7282



調整桁式ラーメン高架橋の地震時の変位



角折れ防止装置設置例